

# 令和元年度 図書館サービス計画事業実績内部評価

評価基準: AA目標どおり取組みを実施し、目標を上回る成果があった A 目標どおり取組みを実施し、一定の成果をあげた  
B 取組みを実施したが、十分な成果をあげることができなかった C 未実施

## 基本目標 I 知の情報拠点として市民が活用できる図書館（情報拠点）

### (1) 子ども読書活動の推進

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
1	新規	[子どもとともに取り組む読書活動] ブックリストの作成、イベントの開催など、子どもとともに読書活動に取り組めます。	(H29.30.R1) ・子ども読書活動推進フォーラムにおいて、ビブリオバトルを開催し、パトラーとして中学生が参加しました。	ビブリオバトル ・パトラー 小学生1人、中学生 1人、高校生3人 計5名 ・観戦者 170人	A	
2	拡充	[配本サービスの充実] 団体配本を実施していない学校へ、巡回ポイントの拡充を図ります。	(H29.R1) ・平成30年度に天井工事を実施のため、団体配本の対応は変更となるため、団体配本希望調査未実施です。 ・今年度実施団体への継続希望調査は実施しました。	団体配本希望調査を実施(団体配本継続調査は既に実施済) ・団体配本希望団体13団体 ・団体配本継続希望11団体	A	
3	拡充	[読書手帳の配布] 読書手帳(小学生向け、中学生・高校生向け)を配布し、読書活動の推進を図ります。	(H29.30.R1) ・読書手帳を、小学生向けは館内で、中学生向けは新1年生に配付しました。	配付数 小学生向け-269冊 中学生向け2,474冊(令和元年度新中学1年生)	A	
4	拡充	[発達段階に応じた図書・資料の充実] 乳幼児・小学生・中学生・高校生と発達段階に応じて、レファレンスしながら、図書や資料の充実を図ります。併せて、子どもの調べ学習や自由研究に役立つ資料の収集を行い、教職員・学校司書・ボランティア団体等に提供していきます。	(H29.30.R1) ・乳幼児・小学生・中学生・高校生と発達段階に応じて、図書を収集しました。 ・子どもの調べ学習や自由研究に役立つ図書を収集しました。	購入した図書 ・乳幼児-絵本710冊 ・小学生-児童図書(絵本以外)838冊 ・青少年図書-711冊 ・調べ学習用図書-94冊 ・自由研究用図書-15冊	A	

### (2) 郷土資料の収集・保存・活用

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
5	新規	[的確な資料提供] 市原ならではのまちづくり活動を実施する団体等への資料、情報、活動機会の提供を行い、的確なレファレンスに努めます。	(H29.30.R1) ・レファレンスカウンターでの問い合わせの対応、展示や情報の提供活動等において、資料の提供や活動支援を実施しました。 [実施団体] 認知症サポーターキャラバン・梅ヶ瀬会等	郷土レファレンス件数378件	A	
6	新規	[郷土・行政資料のデジタル化] 郷土資料の収集・保存するとともに、情報提供の方法として、デジタル化を検討します。	(H29.30.R1) ・郷土資料の収集・保存を行いました。 ・情報提供の方法として、デジタル化を検討しました。	収集した郷土資料(購入・寄贈)-363冊 郷土資料のデジタル化を検討したが予算化には至らなかった。	A	
7	新規	[郷土・行政資料の情報発信] 資料展示コーナーの充実及び、行政サービスに関する市原市の情報発信コーナーの設置します。	(H29.30.R1) ・資料展示コーナーにおいて、「ふるさと市原に輝く人物コーナー」の展示を実施しました。 (H30) ・市原市情報発信コーナーを設置しました。	春日井梅鶯展(3月29日~5月30日)、佐々木指月展(6月1日~7月30日)、竹中繁子展(8月1日~9月26日)、菅原孝標女展(9月28日~12月26日)他	A	
8	継続	[郷土・行政資料の収集・保存] 地域性のある資料収集の観点から、企業ポスターや、チラシ、歴史や地誌に関する古文書などの資料収集・保存を図ります。	(H29.30.R1) ・企業ポスターや、チラシ、歴史や地誌に関する古文書などの資料収集に取り組みました。 (H30.R1) ・地域性のある資料収集の観点から、チバニアン、上総国分寺、更級日記、市内企業に関するCSR資料などの収集に取り組みました。	チバニアン - 図書1冊 雑誌1冊 上総国分寺 - 2冊 更級日記 - 6冊 CSR資料等	A	

### (3) ビジネス支援サービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
9	新規	[企業紹介コーナーの設置] 社史、会社案内、製品カタログ等の整備を行い、地元企業紹介コーナーの設置を行います。	(H29.30.R1) ・企業紹介コーナーを設置しています。	・郷土・行政資料コーナーの一角に「企業紹介コーナー」を設置 ・ビジネス支援コーナーにおいて、企業紹介資料を設置	A	
10	拡充	[ビジネス支援レファレンスツールの充実] パスファインダー、ブックリストや、レファレンスの事例集、オンラインデータベース等のビジネス支援ツールを充実させ、的確なレファレンスに努めます。	(H29.30.R1) ・パスファインダー・ブックリストの配布 ・レファレンス事例集への登録 ・オンラインデータベースの提供 ・ビジネス関係のチラシ等の配布	オンラインデータベース件数137件(ビジネス支援データベース 5種類) ビジネス支援レファレンス件数 37件	A	
11	拡充	[ビジネス支援コーナーの充実] 創業、経営、経理、雇用等のビジネスに関連する資料を収集し、コーナーの充実に努めます。	(H29.30.R1) ・創業、経営、経理、雇用等のビジネスに関連する資料を収集しました。	購入したビジネスに関する図書-103冊	A	

(4)医療・健康情報サービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
12	拡充	[医療・健康情報の提供] 医療・健康情報の資料・オンラインデータベースを充実させ、情報の提供を行います。	(H29,30,R1) ・医療・健康情報の資料を収集しました。 ・オンラインデータベースの提供しました。	購入した医療・健康に関する図書-395冊 オンラインデータベース件数 15件(医中誌web) 医療・健康情報サービスレファレンス件数 81件	A	
13	拡充	[パスファインダー等の作成] 質問の多いテーマや市民の関心が高いテーマ等について、資料を活用した医療・健康情報のパスファインダーやブックリスト等を作成し提供します。	(H29,30,R1) パスファインダー/ブックリストの配布	・医療・健康に関するパスファインダーを配布 ・ブックリスト(コーナー紹介)「知っていますか 闘病記コーナー」を配布	A	
14	拡充	[関係機関との連携による医療・健康情報の展示] 市の関係部署や新たに医療関係機関と連携し、医療・健康情報の展示や啓発を行い、的確なレファレンスに努めます。	(H29,30,R1) 関係機関と連携し展示・啓発を実施しました。 ・地域包括ケア推進室 ・保健センター ・消防署 ・オリンピック・パラリンピック推進室	[1階展示架] ・保健センター :6月1日~6月27日 生活習慣病・食育/8月20日~9月26日 がん検診あなたを守る新習慣 [中央通路] ・環境管理課6月21日~6月27日 環境絵手紙展 [記念展示架] ・次世代に残したいと思う「ちば文化資産」6月1日~7月30日	A	

(5)法情報サービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
15	拡充	[法律に関する講座の開催] 専門機関や法律の専門家等との連携による講座を開催します。	(H30) ・県立中央図書館との連携で実施しました。	実績なし	C	知の情報拠点に関する講座(認知症講座)を実施したため。
16	継続	[法律情報の提供] 法律関係書、判例、官報等の資料整備や法律情報のオンラインデータベースで最新の情報を提供し、的確なレファレンスに努めます。	(H29,30,R1) ・法律関係書、判例、官報等を収集しました。 ・オンラインデータベースの提供しました。	購入した図書等 ・法律関係書-63冊 ・判例-20冊 ・官報 ・県報(寄贈) ・オンラインデータベース件数 54件(D1-Law.com) ・法情報サービスレファレンス件数 32件	A	

基本目標Ⅱ 人・本・情報の橋渡しをする図書館(学びの拠点)

(1)市民に広く図書館機能を知ってもらうための取組  
(読書週間に合わせたイベントや各種講座の開催、企画展示、集会室・視聴覚ホールの活用促進)

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
17	拡充	[中央図書館活用講座の開催] 中央図書館の利用促進を図り、図書館の理解や資料を有効に活用するための活用講座や生涯学習支援のためのいちばら市民大学と連携した講座等を開催します。	(H29,30,R1) 市民大学 図書館調べ方講座 市民大学 専門講座 子育て支援コース	[市民大学] ・教養講座 図書館調べ方講座(受講生:25人) 第1回10月7日「市原市立中央図書館概要・1冊の本が中央図書館の本棚に並ぶまで」参加:21名 第2回10月31日「図書館ツアー・利用者開放端末機(検索機)を使ってみよう」参加:20名 第3回11月21日「本や雑誌・新聞を探してみよう」参加:20名 第4回12月17日「国際子ども図書館・帝京平成大学千葉キャンパス図書館見学」(バス研修)参加:17名 第5回1月15日「図書館大活用法」参加:17名 「専門講座」子育て支援コース 9月12日参加14名	A	
18	拡充	[映画会の開催] 子どもを対象にした「子ども向け映画会」、大人を対象にした「大人のための映画会」を開催し、視聴覚サービスの周知と利用促進に努めます。	(H29,30,R1) 子ども向け映画会 大人のための映画会 ティーンズ向け映画会 HP・ポスター・ちらし等で周知しました。	子供向け映画会 15作品 30回上映 648人 大人のための映画会 18作品 37回上映 387人	A	
19	継続	[リサイクルフェアの開催] 中央図書館で不用になった図書・雑誌の有効活用を図るため、団体向け、個人向けにそれぞれ「本と雑誌のリサイクルフェア」を開催します。	(H29,30,R1) ・中央図書館で不用になった図書・雑誌の有効活用を図るため、団体向け、個人向けにそれぞれ「本と雑誌のリサイクルフェア」を開催しました。	リサイクルフェアで配布した図書等 ・個人向け-図書2,859冊、雑誌1,648冊、不用寄贈図書706冊 ・団体向け-8団体 図書197冊 小学校、児童クラブ、高齢者福祉施設等 ・計 5,410冊(図書3,762冊、雑誌1,648冊) ※参考 常設リサイクル配布-図書8,824冊 ※「いちばら環境フェスタ」にリサイクル図書(段ボール10箱)を出品予定であったが、台風の影響で催事が中止となった。	A	

20	継続	[特集コーナーなど各種企画展示の実施] 市原市に縁のある、人物、観光、スポーツ等各種の特集コーナーや、時の話題や季節に応じた展示を行うとともに、展示している本のリスト配布など、本との出会いを広めます。	(H29.30.R1) ・展示架1階2階/セレクトブックコーナーABC/ふるさと市原に輝く人物コーナー/児童室 特設コーナー/児童室 季節の本の展示コーナー などにおいて、各種展示を実施しました。	・展示架 1階 8回 ・展示架 2階 5回 ・セレクトブックコーナーABC 19回 ・ふるさと市原に輝く人物コーナー 4回 ・記念展示架 5回 ・児童室 子育て支援コーナー 3回 / 自由研究特別支援展示 1回 / 季節の本の展示コーナー 12回	A	
21	継続	[子ども向け講座の開催] 図書や中央図書館に親しみを持てるよう、音楽や工作などの体験型講座を開催します。	(H29.30.R1) ・子ども向けの読書講座やワークショップを開催しました。	[子どもと読書講座] 1「20億年前から生きている、ぼくたちの先祖粘菌に会おう！」令和元年5月12日参加者38名 2「科学あそび」 ・午前の部「虹色のひみつ〜おもしろ分光器をつくろう〜」参加者41人 ・午後の部「クルクルくんをつくろう〜磁石の実験」参加者31人 計72人 令和元年9月1日	A	
22	継続	[おはなし会の開催] 読書習慣のきっかけとなるよう、子ども向けや大人向けのおはなし会を開催します。	(H29.30.R1) ・おはなし会(子ども向け/大人向け)を実施しました。	[子ども向けおはなし会] ・おはなし会 実施回数:22回 総参加者数:380人 ・スタンプカード配布数:85枚 [大人向けおはなし会] ・おはなし会 実施回数 1回 6人	A	3月実施予定だったおはなし会(2回)は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。
23	継続	[子ども読書感想画コンテストの開催] 子どもの関心を高めるため、小学生・中学生から読書感想画を募集し、優秀作品については、館内展示や子ども読書活動推進のために活用します。	(H29,H30) ・市内の小中学校へ「子ども読書感想画コンテスト」の募集を行い、優秀作品については表彰し、図書館いらんど期間中に館内に展示しました。 また、市長賞の作品は子ども読書の日の啓発ポスターとし活用しました。 (H30) ・全応募作品をJR姉ヶ崎駅・八幡宿駅市民ギャラリーに展示しました。 (R1) ・全応募作品を中央図書館内に展示しました。 ・市長賞の作品は子ども読書の日の啓発ポスターとし活用しました。	応募件数 小学校 25校 208作品 中学校 6校 15作品 合計 31校 223作品 ・市長賞作品を、子ども読書の日啓発ポスターとして採用し200枚作成、市内小中学校、認定こども園、公民館、支所等へ184枚配付 ・全応募作品を10/26〜11/10中央図書館内に展示した。	AA	・子どもの読書活動の推進を図るため、イベント時期に合わせて図書館内で全応募作品を掲示することにより、その家族や多くの利用者に見ていただいた。 ・対象となる全学校を直接訪問し、募集要項を配付した。
24	継続	[一般向け講座の開催] 市原の歴史や文化財、また文学や経済などの教養を深める機会の提供として、中央図書館を利用されない人にも中央図書館に関心を持っていただけるように社会の動きや関心の高いテーマなどの各種講座を開催します。	(H29.30) ・文学講座/いちはらの歴史講座/朗読会/映画会/郷土に関する講座等を実施しました。(R1)いちはらの歴史講座/映画会/郷土に関する講座等を実施しました。	・知の情報拠点活用講座 10月30日 結城俊也氏 「そうだ、図書館へ行こう！ 〜読む・描く・調べるで認知機能アップ〜」	A	「文学講座・特別講演会」、「知の情報拠点講座第2回」は、新型コロナウイルスの感染防止により延期・中止となった。
25	継続	[集会室・視聴覚ホールの活用促進] 調べ学習や、読書に係る市民活動を支援するため、集会室・視聴覚ホールの活用促進を図ります。	(H29.30.R1) ・いちはら文庫・おはなし会連絡協議会等の研修や活動の場として、集会室・視聴覚ホールを活用しました。	・集会室 32回(いちはら文庫・おはなし会連絡協議会8回、ちびちびちゃんのぼつけ3回、いちはら創業フェスタ1回、創業スクール1回、市民大学1回、充電対応1回、臨時閲覧席17回) ・視聴覚ホール19回(いちはら文庫・おはなし会連絡協議会2回、いちはら創業フェスタ1回、創業スクール3回、市原市教育研究会「専門部別研修」1回、TRC スタッフ研修1回、市民大学3回、充電対応8回)	A	
26	継続	[読書週間イベントの開催] 春の「こども読書週間」に因んだ子ども向けイベントの開催や「秋の読書週間」に一般向けイベントを開催し、中央図書館の魅力をアピールします。	(H29.30.R1) ・春の読書週間で「いちはらっ子読書フェスタ」及び、秋の読書週間で「図書館いらんど」を、市内各読書施設と連携し、開催しました。	・いちはらっ子読書フェスタの実施 4月23日から5月12日まで 「ぬいぐるみおとまり会」「おたのしみ袋」「図書館DEピンゴ」「映画会」等 中央図書館 参加者数458人 ・図書館いらんど 10月27日から11月10日まで 「知の情報拠点活用講座」「歴史講座」「大人のための映画会」等 中央図書館 参加者数 586人	A	

基本目標Ⅲ 豊かな心を育む図書館 -学校や関係機関との連携を深める- (ひ)

(1) 幼稚園、保育所、認定こども園、小学校との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
27	拡充	[発達段階に応じた支援] 乳幼児から小学生までの発達段階や日常生活に応じて、資料の収集を行うとともに、教職員との情報交換や、おすすめ本のブックリスト、利用案内の配布などを行い連携の強化を図ります。	(H29.30.R1) ・乳幼児から小学生までの発達段階や日常生活に応じて、資料の収集を行いました ・平成29年11月から、市内小・中学校(私立含む)教職員向けに、月1回新着図書情報の配信を開始しました。 ・新小学1年生へ利用案内の配布 ・調べ学習などの授業等に必要資料の選定相談を受け、提供しました。	購入した図書 ・乳幼児—絵本710冊 ・小学生—児童図書(絵本以外)838冊 新小学1年生へ利用案内の配布 冊	A	
28	拡充	[学校図書館等との連携] 学習教材や調べ学習に必要な本の選書に限らず、中央図書館職員が、学校での出張おはなし会・ブックトークなど、直接児童・生徒、保護者、教職員との交流を深めることで、読書普及の活動に取り組みます。	(H29.30.R1) ・4月に出張おはなし会等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、出張おはなし会、ブックトークを実施しました。 また、出前講座「おでかけくん」を児童クラブや保育園で実施したほか、子育て支援に関わる団体等に実施しました。 ・学校図書館用図書展示会において、選書のアドバイスを実施しました。 ・学校司書研修会において、図書館の活用方法やおはなし会等について研修を行いました。	出張おはなし会・ブックトーク等 1校(8回)・94人 おでかけくん 児童クラブ等 6校(6回)・301人 5月10日 学校図書館用図書展示会 7月26日 図書主任研修会62人 4月12日 学校司書研修会33人(第1回) 10月17日 学校司書研修会23人(第2回) 2月27日 学校司書研修会32人(第3回)	A	
29	継続	[館内見学や職場体験の受入れ] 中央図書館員の体験を通して、中央図書館を知ってもらい、本の楽しさや、身近に感じてもらえるよう、館内見学や職場体験の受入れ、一日図書館員事業を行います。	(H29.30.R1) ・4月に職場体験等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、館内見学の受入れを行いました。	館内見学小学校1校25名 / 幼稚園1園58名 高校1校2名/職場体験 9校 38人	A	
30	継続	[子ども読書活動推進支援連絡会議の開催] 教職員、学校司書、中央図書館員等で構成する連絡会議を開催し、読書活動推進の方策を協議します。	(H29.30.R1) ・子ども読書活動推進支援連絡会議を2回開催しました。	第1回 6月25日開催 議題: 中央図書館と学校図書館の連携について 第2回 令和2年1月7日開催 議題: 中央図書館と学校図書館との連携について	A	
31	継続	[児童サービス用品の貸出] 紙芝居の舞台、エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する機材や用品の貸出を行います。	(H29.30.R1) ・児童サービス用品の貸出を行いました。	エプロンシアター 55点 パネルシアター 2点 紙芝居舞台 17台 パペット 7点	A	

(2) 中学校や高等学校との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
32	新規	[中学生・高校生向け講座等の実施] 読書への関心や興味を引き出す出前講座の実施や中学生・高校生が参加する芸術・文化イベントの検討を行います。	(H30.R1) ・高校生に、おはなし会の様子を見学してもらい、よみ聞かせの方法等についての研修を行いました。	7月17日 おはなし会見学、よみ聞かせ等の研修14人(高校生)	A	
(再掲)1	新規	[子どもとともに取り組む読書活動] ブックリストの作成、イベントの開催など、子どもとともに読書活動に取り組めます。	(H29.30.R1) ・子ども読書活動推進フォーラムにおいて、ビブリオバトルを開催し、パトラーとして中学生が参加しました。 ・職場体験において、POPの作成を実施しました。	ビブリオバトル ・パトラー 小学生1人、中学生 1人、高校生3人 計5名 観戦者 170人 ・職場体験にてPOPの作成	A	
33	拡充	[ティーンズコーナーの充実と広報] ティーンズコーナーの図書の充実を図るとともに、おすすめ本のリストや、中学生・高校生向けの情報誌の発行を行います。	(H29.30.R1) ・ティーンズ向けの図書を収集しました。 ・ブックリストを発行しました。 (H30) ・平成31年1月から、市内高等学校(私立含む)生徒及び教職員向けに、月1回新着図書情報の配信を開始しました。 (R1) ・職場体験で学んだ高校生・中学生が作成したおすすめ本のPOPを中央通路に掲示しました。	・購入した図書 青少年図書711冊 ・職場体験で学んだ高校生・中学生が作成したおすすめ本のPOPを中央通路に掲示した。 ・ブックリスト1回発行	A	
(再掲)28	拡充	[学校図書館等との連携] 学習教材や調べ学習に必要な本の選書に限らず、中央図書館職員が、学校での出張おはなし会・ブックトークなど、直接児童・生徒、保護者、教職員との交流を深めることで、読書普及活動に取り組みます。	(H29.30.R1) ・学校図書館用図書展示会において、選書のアドバイスを実施しました。 ・中学校で取り組んで作成したPOPを、中央図書館で紹介展示しました。 ・高校生に、おはなし会の様子を見学してもらい、よみ聞かせの方法等についての研修を行いました。	出張おはなし会・ブックトーク等 1校(8回)・94人 おでかけくん 児童クラブ等 6校(6回)・301人 5月10日 学校図書館用図書展示会 7月26日 図書主任研修会62人 4月12日他 学校司書研修会88人(計3回)	A	
34	継続	[職場体験やインターンシップの受入れ] 図書館員の体験を通して、本の楽しさや、身近に感じてもらえるよう中学生の職場体験や高校生が就業体験を行えるインターンシップの受入れを行います。	(H29.30.R1) ・4月に職場体験等の要望調査を行い、その後学校との日程や実施内容等を調整し、中学生の職場体験や高校生のインターンシップの受入れを行いました。	職場体験(延16日) 9校38名 インターンシップ(延12日)4校9名	A	

(3) 地域との連携や、読書ボランティアの活用によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
35	拡充	[読書ボランティアとの協働の場の拡充] 読書ボランティア人材バンク制度を活用し、ブックスタートやよみ聞かせフロアワーク、本の修理、各イベントに連携して取り組むとともに、図書館サービスのサポートなどボランティアとの協働の場を拡充していきます。	(H29.30) ・ブックスタート、本の修理、おはなし会など各種事業において、読書ボランティアと連携して取り組みました。また、講座、展示等の行事の受付や読書手帳の作成、利用者アンケート等で協力していただきました。 (R1) ・ブックスタート、本の修理、おはなし会など各種事業において、読書ボランティアと連携して取り組みました。また、講座等の行事の受付で協力していただきました。	登録者数:145人 活動者数:延べ406人 【内訳】ブックスタート:287人、図書修理:24人、おはなし会:21人、よみ聞かせフロアワーク:16人、対面朗読:29人、行事等の受付:29人	A	
36	拡充	[読書ボランティアの養成] 図書修理やよみ聞かせ、障がい者支援など知識や技能が求められる活動についての研修、スキルアップ講座を開催します。	(H29.30,R1) ・読書ボランティア人材バンクに登録している方を対象に、ボランティア活動に必要な知識・技能を習得するための講習会を実施しました。	ブックスタート研修 1回5人 おはなし会研修 1回9人 音訳者研修 3回延べ25人	A	3月4日に読書ボランティア及び学校支援ボランティアを対象としたおはなし会(よみ聞かせ)研修会を開催予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、延期とした。
37	継続	[地域の文庫会等の連携] 地域で活躍する団体への出前講座の実施や、団体貸出の案内や情報提供を行います。	(H29.30,R1) ・おでかけくんを利用した「おはなし会」のコンテンツについての講座の実施や、出張おはなし会の実施をしました。 ・地域で読書活動している団体へ、読書会用の図書を貸し出しました。 ・子ども読書活動推進フォーラムにおいて、実行委員として地域の文庫会から参加しました。	おでかけくん 9団体(9団体) 344人 出張おはなし会 2団体(2回) 146人 読書会 1団体 49名 子ども読書活動推進フォーラム(実行委員2人)6回、延べ12人	A	

(4) 関係機関との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
38	拡充	[地域関連機関との連携] 医療関係機関や保健所、法律関係機関、商工会議所、ハローワーク、観光協会などと連携し、講演会や展示などの検討、専門図書等の情報収集や提供を行います。また、連携する関係機関の拡大を図ります。	(H29.30,R1) ・各種関係機関での事業において、図書館利用及び資料の案内・展示等を実施しました。 ・関係機関と連携し、講演会を実施しました。	・医療機関での講座ポスターの掲示・周知 [市原商工会議所(市原市産業支援センター)] ・「五井創業塾」第3回 9月1日 中央図書館のビジネス支援の説明と起業・創業関連の資料展示やブックリストの提供 8名 ・「いちばら創業スクール」第2回・第3回(全5回) 11月16日館内の案内・データベースの紹介19名 11月23日受講者の希望職種の図書の展示18名 [商工業振興課] 「子育てお母さんの再就職支援セミナー」にて資料・情報の提供	A	
39	拡充	[点字図書館等との連携] 点字図書館等と連携して、障がい者サービスの拡充を図ります。	(H29.30,R1) ・「視覚障害者総合支援センターちば」が主催する「第5回視覚障害サービス担当研修会」に参加しました。 ・サビエに団体登録し、サービスを提供しています。	サビエ「図書館」を通じて、各点字図書館に121点のデイジーの借り受けを申し込んだ。	A	
40	継続	[雑誌スポンサー制度を活用した企業連携] 雑誌スポンサー制度により、民間企業の力を活用し、中央図書館における雑誌数の拡充を図ります。また、企業においては、公共の場での広告事業として、連携を深めます。	(H29.30,R1) ・利用者に提供する雑誌の購入代金を、企業、商店等に負担していただき、雑誌のカバー及び雑誌用の書棚の扉に広告を掲載する「雑誌スポンサー制度」を実施しています。 ・図書館ホームページ、広報いちばらへの募集記事を掲載や企業等を訪問し、制度の周知を図りました。	雑誌スポンサー数:3社8誌	A	
41	継続	[市関係部局との連携] 行政に係る資料をはじめ、業務上必要となる庁内レファレンスの拡充や、関係各課と連携した講座やイベントなどを開催します。	(H29.30,R1) ・市関係部局からの調査に対して、資料・情報の提供を行いました。 新規採用職員/商工業振興課/ふるさと文化課等	「いちばら創業フェスタ2019」(会場:中央図書館) 10月20日 女性の起業に関する本等の展示	A	

(5) 公民館・コミュニティセンターの図書室との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~H30)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
42	継続	[公民館・コミュニティセンターの図書室との連携] 中央図書館と公民館・コミュニティセンターの図書室との連携を深め、より効果的な読書活動の推進に努めます。	(H29.30,R1) ・春と秋の読書週間において、市内全域での読書活動普及のため連携してイベントを実施しました。また、各読書施設へ情報共有のため訪問しました。 ・図書担当者会議及び業務用端末内での連絡フォルダにおいて、中央図書館と公民館・コミュニティセンターで情報の共有を図りました。また、図書担当者会議において研修を実施しました。 (R1) ・公民館、コミュニティセンターを年2回訪問して業務指導を行いました。	・担当者会議 年4回 ・研修-4回(奉仕4回) ・図書館らんど参加者数2,363人(連携事業) ・いちばらっ子読書フェスタ参加者数1,452人(連携事業) ・公民館、コミュニティセンターを年2回訪問して業務指導を実施	A	

(6) 大学との連携によるサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
43	拡充	[大学との連携] 司書資格の取得や職業意識の向上に資するため、大学生の司書課程実習、インターンシップの受け入れを行います。また、図書館を備えた近隣大学等との連携の拡充を図ります。	(H29.30,R1) ・帝京平成大学との連携により、大学の利用案内の配布しました。 ・子ども福祉課で実施している帝京平成大学地域医療学部看護学科の学生による子育て支援事業への協力をしました。	・千葉経済大学短期大学部1名を司書課程実習生として受入。 ・市原市立図書館のホームページから帝京平成大学図書館のホームページが閲覧できる等、紹介している。	A	

基本目標Ⅳ みんなにやさしい図書館(快適で便利な拠点)

(1) 館内環境の整備

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
44	新規	[自動販売機の設置検討] 中央図書館には、冷水器を設置しておりますが、給水手段の拡充として、自動販売機の設置を検討します。	(H29.30) ・平成28年度利用者アンケートでは、飲食スペースの提供を要望する声も多いことから、今後の検討課題とします。 (R1) ・令和2年4月1日から正面玄関風除室内に自動販売機を設置します。	令和2年4月1日から正面玄関風除室内に自動販売機設置	AA	設置場所等の検討を行い、自動販売機設置の入札を実施した結果、令和2年4月1日から正面玄関風除室内に自動販売機を設置することとなり、また、設置に伴い生じた歳入は施設修繕費用に充当することにより、歳入の確保に努めた。
45	拡充	[乳児・幼児用スペースの整備] 授乳場所の確保や、ベビーカーの設置など子育て世代が、利用しやすい館内環境づくりを行います。	(H29.30,R1) ・利用者からの希望があった際に、対面朗読室を授乳場所として提供しました。		C	今後の検討課題とする。 (H29年度授乳スペース確保済)
46	拡充	[バリアフリーに配慮した整備] 弱者への案内表示、誘導ブロックの設置などバリアフリー化を図ります。	(H29.30) ・視覚に障害のある方が、安全に通行できるように、図書館の敷地内に誘導ブロックを敷設しました。 (R1) ・歩行者が転倒せず、安全に通行できるように、利用者用駐車場の排水側溝に溝蓋キャップを設置しました。	利用者用駐車場における排水側溝の穴に溝蓋キャップを設置した。	A	
47	継続	[適切な施設の保全] 利用者が安全・安心に施設を利用できるように計画的な改修工事を行います。	(H29.30) ・利用者の安全を図るため、平成30年度に実施する1階アトリウム部分の天井耐震化工事に向けて、準備を進めました。 (R1) ・大規模災害により被害を受けた設備の改修を行い、利用者の安全を図りました。	大規模災害により被害を受けた設備を改修した。 ・正面玄関前列柱パネル修繕 ・軒天改修工事 ・利用者駐輪場屋根再設	A	
48	継続	[レイアウトの変更] 見やすく調べやすい、読みやすい書架の配架や椅子の配置など、過ごしやすい空間を提供します。	(H29.30,R1) ・書架の有効活用のため、レイアウトを変更しました。	電算システムの更新に合わせ、パソコン持ち込み用の机を4台増やし8台とした。また、利用者開放端末横にソファを置き、くつろげる場所を提供した。市原市情報発信コーナーでは、県内台風災害等の新聞記事を掲示した。椅子4脚の座面張替えをした。	A	

(2) 利用者のニーズに合わせたサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
49	新規	[来館困難者へのサービス] 読書施設への来館が困難な人のため、読書施設以外での資料の受け取りや返却ボックスの設置などを検討します。	(H29) ・平成28年度利用者アンケートでは駅などへの返却ポストの設置を要望する声もあることから、今後の検討課題とします。		C	R2年度検討課題とする。
50	拡充	[開館時間・開館日数の拡充] 開館時間や開館日数の拡充を検討するなど、より充実したサービスの向上を図ります。	(H29.30,R1) ・平成29年4月から水・金曜日の夜間開館時に、レファレンスカウンターに司書の資格を持った職員を配置し、読書相談などのレファレンスサービスの充実を努めました。		C	H29年度4月から実施済 今後の検討課題とする。
51	拡充	[高齢者サービスの充実] 大活字本の収集・提供、拡大読書器の利用促進、出張おはなし会や映画会の開催など中央図書館を利用する機会の提供を図ります。	(H29.30,R1) ・大活字本の収集を行いました。 ・拡大読書器を設置しています。	購入した図書等 ・大活字本—91冊 ・高齢者向け紙芝居—2点	A	
52	拡充	[子育て世代へのサービスの充実] 幼児向け集団健診時に、絵本のよみ聞かせを体験するブックスタート事業実施します。また、幼児向けのおはなし会の実施や子育て支援コーナーの充実を図ります。	(H29.30) ・1歳6ヶ月児健診を受診した子どもと保護者によりよみ聞かせを行い、本の大切さや楽しさを伝えながら絵本を無償で配布するブックスタートを読書ボランティアの協力を得て実施しました。 ・おはなし会の実施 ・子育て支援コーナーの設置	ブックスタート 市内4会場で55回実施、1,770組参加 購入した図書 ・子育て支援—89冊 おはなし会 22回 380人 子育て支援コーナー 6・10・2月に児童室に設置	A	
53	継続	[多文化サービスの提供] 多言語による絵本のよみ聞かせや他国の文化を知るための本の紹介など、外国文化に親しむサービスを実施します。	(H29.30,R1) ・外国籍の市民や外国文化で育った人のため、また他国の文化を知るための外国語図書を購入しました。 ・外国文化に親しむためのおはなし会を実施しました。	購入した図書 ・外国語一般図書—41冊 ・外国語児童図書—30冊 ・外国文化に親しむためのおはなし会1回6人	A	
54	継続	[障がい者サービスの充実] 録音図書、DAISY図書、サピエ図書館によるDAISY図書の提供、拡大読書器、対面朗読サービスの広報を行い、利用の拡大を図ります。また、障がいを持つ子どもの読書活動を支援するため、さわる絵本・布の絵本等の整備を図ります。	(H29.30,R1) ・DAISY(録音)図書、さわる絵本・布の絵本等を購入しました。 ・拡大読書器を設置しています。	購入した資料 ・録音図書(DAISY図書)—15点 ・さわる絵本—6冊 貸出した資料 ・音声DAISY—647点 ・録音テープ—115タイトル 対面朗読実施回数—●回	A	
55	継続	[市民ニーズの把握] 疑問や要望について、「図書館へちよつと一言」として、常時、受け付けます。また市民の満足度を継続的に把握するため利用者アンケートを実施します。	(H29.30,R1) ・第1フロア入口付近に「図書館へちよつと一言」の記載台及び投函箱を設置し、要望等を受け付けています。また、利用者を対象とした利用者アンケートを実施しました。	図書館へちよつと一言—27件 利用者アンケート 令和元年12月12日~12月25日(うち12日間) 配布数:800件、回答数:626件、回収率:78.3%	A	

56	継続	[外国人向けサービスの充実] 多様な分野の外国語資料や、外国語絵本の整備を図り、また、日本語学習のための参考資料やガイドブックなど、ニーズに応える資料の収集・提供を図ります。	(H29.30.R1) ・多様な分野の外国語資料や、外国語絵本の整備を図り、また、日本語学習のための参考資料やガイドブックなど、ニーズに応える資料の収集・提供をしました。	収集した図書 ・外国語一般図書－41冊 ・外国語児童図書－30冊(全て絵本) ・外国語新聞－3紙 ・外国語雑誌－3誌 外国語の利用案内(英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語)	A	
----	----	--	--	---	---	--

### (3) ICTを活用したサービス

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
57	新規	[オンラインデータベース利用講座] 中央図書館で利用できるオンラインデータベースの使い方などの講座を実施します。	(H29.30.R1) ・市民大学において、データベースの使い方などの案内を実施しました。	市民大学 3回目 11月21日「本や雑誌・新聞を探してみよう」 20人	A	
58	新規	[電子書籍の導入検討] 電子書籍は、音声出力や文字の拡大等が可能のため、高齢者や障がい者などのサービス向上につながるから、調査研究し、資料提供のあり方を検討します。	(H29.30.R1) ・電子書籍は、音声出力や文字の拡大等が可能のため、高齢者や障がい者などのサービス向上につながるから、調査研究を行いました。	全国的な公立図書館での導入状況、導入費用・効果を検討委員で検証しましたが、導入には至らなかった。	A	
59	新規	[インターネット利用環境の充実] 利用者が、調査・研究を効率的に行えるよう、Wi-Fi(無線LAN)環境の整備や、利用状況に応じた閲覧用パソコンの増設を検討します。	(H29.30.R1) ・持込みパソコン席の有線LANを、無線LANルーターでWi-Fiに変換して使用できるよう、検討しました。 ・Wi-Fiを使用できる環境を整備しました。	・無線LAN(Wi-Fi)の利用できる場所を拡大し、図書閲覧する場所まで環境を整備した。	A	
60	拡充	[市原市立図書館ホームページ等の充実] 市原市立図書館ホームページ等の便利で利用しやすい情報発信を図ります。	(H29.30.R1) ・ホームページで図書館事業の情報発信をしました。 ・ホームページに学校の先生向けのページを開設しました。	・Twitter(SNS)での情報発信を開始した。	A	
61	継続	[図書館システムの充実] 蔵書検索の抽出項目、文字の大きさなどを検討し、利用者の利便性が高いシステムを導入します。	(H29.30.R1) ・レファレンスの充実のため、業務用端末で資料区分で絞込検索ができるようになりました。 ・電算システムの更新を行い、利用者端末から市内及び県立図書館の蔵書が分かるようになりました。	電算システムの更新を行い、利用者開放端末にて、市内だけではなく、県立図書館の蔵書がわかるようになった。	A	

### (4) 地域情報・市の発行チラシの情報発信

事業No.	新規 拡充 継続	事業内容	実施内容(H29~R1)	元年度実績		
				実績(数値)	評価	特記事項(評価がAA、B、Cの場合は理由)
62	拡充	[地域情報・市の発行チラシによる情報発信] 地域情報誌をはじめ、地域における課題解決の参考となる情報の発信を行うとともに、市で発行しているチラシやポスターを配布し幅広く広報に努めます。	(H29.30.R1) ・公民館・コミュニティセンターの情報はじめ、市で行う行事についてのチラシやポスターを掲示し、情報の発信しました。	公民館・コミュニティセンターの広報を収集し、講座や行事等のお知らせの発信に努めた。	A	
63	拡充	[市原市立中央図書館報「こすもす」による情報の発信] 館報「こすもす」により、中央図書館情報の認知度を高めるため、PTAや商業施設等での配布を検討し、発行部数や発行回数の拡大に努めます。	(H29.30) ・図書館報「こすもす」を年4回発行及び図書館ホームページに掲載し、情報の発信を行った。 また、7月から「広報いちばら」の15日号に図書館コーナーを設置し、図書館を利用してもらうために、ビジネス、子育て支援、医療・健康情報等の提供について広報しました。 (H30.R1) ・図書館報「こすもす」を年4回発行及び図書館ホームページに掲載し、情報の発信を行った。また、前年より継続して「広報いちばら」15日号の図書館コーナーにて、ビジネス、子育て支援、医療・健康情報等の提供について広報しました。	「こすもす」 各回1,300部作成 公民館、コミュニティセンター、支所、市内小中学校、県内公共図書館等約300か所に配布	A	発行部数や発行回数の拡大については、今後の検討課題とする。 アリオ等の商業施設への設置以来を検討したい。